仕　様　書

１．件　　名

可搬型動力消防ポンプ及び積載台車の購入

２．数　　量

１式

３．目　　的

自衛消防活動用資機材を充実させるため。

４．納入期限

平成 24 年 3 月 28 日

５．納入場所

第３研究棟２階　安全管理課

６．仕様・性能

① 可搬型動力消防ポンプ

可搬型動力消防ポンプ B-2 級とし、「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令」（昭和 61 年 10 月 15 日自治省令第 24 号）に適合するもので、以下の性能等を有すること。

1）水冷２サイクルガソリンエンジンとし、最大出力 40kw 以上であること。
2）冷却水循環方式とし、吸水・放水等をせず 10 分間程度の空運転が可能なこと。
3）始動方式をセルモーター・リコイルスターターする。
4）潤滑方式が分離給油式であること。
5）真空ポンプは、カーボンブレードを使用した四翼偏心ロータリー式のオイルレス真空ポンプとする。
6）ポンプは、インデューサー付高圧タービンポンプとする。
7）オプション部品を使用することなく、圧力制御・流量制御・中継機能を全自動で制御する機能を有すること。
8）オーバーヒート防止装置、オートパワーオフ機能を有すること。
9）アナログメータの場合、ダンパー付圧力ゲージ、バックライト式とする。
10）ポンプカバー、工具、予備プラグ、全自動充電器等を附属すること。

② 積載台車

前述の可搬型動力消防ポンプ及び消火活動に必要な機材を積載する人力で牽引できるものとし、「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令」（昭和 61 年 10 月 15 日自治省令第 24 号）に適合するもので、以下の性能等を有すること。

1）手引用のハンドルに手動ブレーキを装備すること。
2）積載する動力消防ポンプの充電・出力兼用コネクタに接続使用できる投光器（12V 35W、ケーブル長 5m 以上）を装備し、専用三脚に取り付けたまま自立固定できること。
3）放水用管鎗、ホース及び吸管等、次項の装備品を積載可能な収納部又は固定具等を有し、走行中に容易に落下することのないよう安定して積載できること。

③ 装備品

附属する装備品は下表のとおり。なお、可搬型動力消防ポンプに標準的に装着されるものとは別に附属すること。

No.	品名	数量	仕様等
1	管鎗	1本	65mm × 650mm 、アルミ製でパイプ外面に綾目ローレット加工されていること。
2	噴霧ノズル	2個	NM-ACE ノズル
3	吐水口	1個	26mm 口径、鑑定品とする。
4	無反動ノズル	1個	リニアノズルZ　65mm
5	吸水管	1本	75mm × 6m 、ネジ式エキスパン金具取付
6	消火栓媒介金具	1個	アルミ合金製スロッター型、 75mm ネジメス × 65mm 差込メス
7	放口用媒介	1個	
8	放口用二又分岐管	1個	YONE WB-65MC
9	消防ホース	5本	65mm × 20m 、使用圧1.3MPa
10	吸管枕木	1個	75mm 用ゴム製、滑り止め溝付き
11	吸管ストレーナー	1個	合成樹脂製
12	吸管カゴ	1個	合成樹脂製
13	消火栓キー	1本	T型 210mm
14	消火栓用ハンドル	1本	地上式消火栓用、40□
15	吸管接手用スパナ	1丁	75mm スロッター型用
16	ホーススパナ	1丁	65mm 用
17	鳶口	1本	1500mm 以下
18	万能斧	1丁	460mm 以下

7．検　　査　　納入完了後、当研究所職員が所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

8．その他

① 積載台車への艤装にあたり、細部次項の確認のため、当研究所の担当者と協議を行うこと。

② 納入時には、次の書類を各3部提出すること。

1）完成図

2）ポンプ性能試験表

3）ポンプ、積載台車及び装備品の取扱説明書

4）納品明細書

5）その他、各物品の性能等を証明する書類等

③ その他不明な点については、担当者の指示に従うこと。

（要 求 者）

部　課　名：　安全・施設部安全管理課

氏　　名：　佐 々 木 昭 徳